

ちきゅうフレンズ
「オーストラリアと水」編
参考アクティビティ



『オーストラリアと水』 参考アクティビティ #01

水をどれだけ使っているかな



関連ゴール



狙い

- 日常の手洗いで使っているお水の量をわかりやすく理解する
- 節水の大切さを考える

実施場所

- 園内（水道がある場所）

用意するもの

- 空の2Lペットボトル×2本

内容

- ① 2Lのペットボトルにお水を入れる
- ② そのうちの1本を使って、石鹸やハンドソープを使って泡立っている間も、ペットボトルから水を流たままにして、手を洗う
- ③ 次に、もう1本は、最初に流すときと、石鹸やハンドソープの泡を流すときだけ、ペットボトルから水を流すようにして、手を洗う（石鹸やハンドソープをつけたり、泡立てる間は、水を流さないようにする）
- ④ 2本のペットボトルのお水の残量を比較して、目で節水の大切さを理解する



『オーストラリアと水』 参考アクティビティ #02

きれいなお水をつくってみよう



関連ゴール



狙い

- きれいな水をつくる大変さ・むずかしさを知る

実施場所

- 園内（どこでも）

用意するもの

- 空の2Lペットボトル
- 脱脂綿
- 布（ガーゼなど）
- 小石、砂利、活性炭、砂
- 透明なコップ

内容

- ① 濁っていることがわかる程度の泥水を透明な2Lのペットボトルに入れ、こどもたちに見せる
- ② もう片方のペットボトルや布、脱脂綿、小石など、を使って濾過装置をつくる※作り方は以下サイトがわかりやすいです
<https://www.honda.co.jp/kids/jiyuu-kenkyu/middle/30/>
- ③ 泥水を濾過するたびに透明なコップに入れていき、だんだん泥水がきれいになっていくことをこどもたちに体感してもらう

[注意]

濾過された水も健康を害する可能性がありますので、**決して飲まないようにしてください**



『オーストラリアと水』 参考アクティビティ #03

プラスチックごみをさがそう



関連ゴール



狙い

- 実際にプラごみを拾うことで、ゴミがどこから来て、どういう影響を与えるか考えるきっかけにする

実施場所

- 街中・公園など、ゴミが落ちてやすい場所

用意するもの

- 軍手 or ゴミ拾い用トング
- ビニール袋

内容

- ① 事前に、教材3「ウミガメをくるしめているのは誰？」を実施いただいてからの方が、より、こどもたちが考えやすいです
- ② 街中、公園など、園の付近で、ごみが落ちて居やすそうなところをこどもたちと散歩する
- ③ こどもたちと、プラスチックごみを探す
- ④ ゴミを見つける度に、「何のごみかな?」「どうして落ちているのかな?」「このまま放っておいたらどうなるかな?」などコミュニケーションをしながら拾っていく（清掃が目的ではなく、ゴミについて考えることが目的の為、黙々と拾わない）



『オーストラリアと水』 参考アクティビティ #04

何に電気を使っているのかな



関連ゴール



狙い

- 普段の暮らしの中で、どれだけ電気を使っているか、意識をする

実施場所

- 各家庭
- 園

用意するもの

- メモ用の画用紙など

内容

- ① 事前に教材4「クマノミのおうち」を実施頂き、電気を作る・使うことによる環境への影響を理解してからの方が効果的です
- ② 各家庭で、なにに電気を使っているか、こどもたちが調べて、画用紙などのメモに書いてくる（例：洗濯機、など）。文字でも絵でもOK
- ③ 園で持ち寄り、何人かで発表・共有する
- ④ ご家庭巻き込みが難しければ、園内で、電気を使っているものをみんなで探す、でも良いかと思います

[ご参考]

少し踏み込んで、家電別の電気使用量はネットで簡単に検索できるため、一番電気が使われているものはどれだろう？などをクイズ形式で考えるのも、面白いです



『オーストラリアと水』 参考アクティビティ #05

クジラを知ろう



関連ゴール



狙い

- 国際的にも注目される鯨に関心を持つ

実施場所

- 園内
- 近くのスーパー

用意するもの

- パソコン
- 図鑑など

内容

- ① 事前に教材5「うみのクジラはなんとう？」を実施いただいてからか、アクティビティを実施いただいてから、同教材を実施頂けると、こどもたちの関心が深まるかと考えています
- ② オーストラリアや日本近海のクジラに、どんな種類がいて、どんな特徴があるかをみんなで調べてみる（多くの図鑑がありますし、PCができれば動画なども検索できます）
- ③ 「食べる対象としてのクジラ」として、日本をはじめ世界でどんな種類のクジラが食べられているかも見てみる
- ④ PCを使い、通販サイトや、大型のスーパーに行き、鯨食品がどんなものがあるか見てみる
※大型スーパーでは、鯨ベーコンや缶詰などが販売されていることがあります

